

2024年10月1日
北海道ろう者サッカー協会
会長 石原 良

H D F A 企画のご案内

拝啓 皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

このたび、当協会は12月15日（日）にH D F A（北海道ろう者サッカー協会の略称）企画を開催する運びとなりました。

テーマは「きこえないこととは？」です。道外在住の札幌出身のろう者お二方をお招きし、貴重なお話を伺います。午前中は講演会、午後からは体験会を実施いたします。

当協会は、きこえない人々を深く理解していただくための啓発活動を行っております。

札幌市では2018年3月6日に「札幌市手話言語条例」が公布・施行されました。

手話は日本語の文法とは異なり、手や指、体や動き、表情などにより表現される言語です。

また、今年の4月1日からは合理的配慮の提供が義務化されました。きこえない人々は様々で、コミュニケーション方法も個人によって異なります。午前中の講演会では、きこえないことについて深く理解していただき、コミュニケーション方法などを簡潔にご説明いたします。

来年2025年には東京で夏季デフリンピック（きこえないアスリートのためのオリンピック）が開催されます。残念ながら、デフスポーツはパラスポーツに比べてその認知度が低いのが現状です。

午後からは、昨年度にトルコで開催された冬季デフリンピックの種目の一つである

「デフフットサル」を体験していただき、デフスポーツの魅力を体感していただけます。

ご興味のある方は、ぜひご参加くださいますようお願い申し上げます。

つきましては、当協会の目的に賛同いただき、ご協賛またはご協力いただける方は、下記の連絡先まで、ご連絡ください。何卒、よろしく願いいたします。

敬具

記

日 時：2024年12月15日（日）10：00～16：30

場 所：中島体育センター（札幌市中央区中島公園1番5号）

持ち物：・一部「手話による講演会」 上履き、筆記用具 等

・二部「デフフットサル体験会」 室内シューズ、飲料水、タオル、着替え 等

詳 細：参加費やお申し込み方法などは別紙参照 ※午前と午後も手話通訳付いています

連絡先：H D F A 事務局 hdfa.information@gmail.com

ホームページ：<https://hdfa.jp>



HDFFA企画

札幌出身のデフの二人が帰ってくる



一部：講演会 ~きこえないって
どんなこと?~

10:00~ 高橋裕樹 (HDFFA副会長)

二部：デフフットサル体験会

13:30~ 東海林直広 (デフフットサル日本代表主将)



日程：**12月15日** (日曜日)

場所：**中島体育センター** ※札幌市中央区中島公園1番5号

当日は他のイベント等があり、駐車場が混み合うことが予想されますので、公共交通機関を使用ください

一部：『手話による講演会』

~きこえないってどんなこと?~

- 時間 10:00~12:00(受付 9:30~)
- 会場 中島体育センター 2F 講堂
- 定員 100名
- 対象 どなたでも参加できます
- 費用 大人(中高生)・・・1,000円
小学生以下・・・無料

※講義は大人を対象とした内容となっております

二部：『デフフットサル体験会』

- 時間 13:30~16:30(受付 13:00~)
- 会場 中島体育センター 1F 体育室
- 定員 50名(見学者除く)
- 対象 どなたでも参加できます
- 費用 大人(中高生)・・・1,000円
小学生以下・・・500円
見学者・・・500円

※午前の一部に参加された場合は見学無料

お申し込み方法

応募期間：11月1日(金)~12月11日(水)

※『一部：講演会』のみ先行で10月1日から応募受付いたします

右図のQRコードを読み取り、Googleフォームからお申し込みください



一部：『手話による講演会』

高橋 裕樹 たかはし ゆうき



札幌出身で22歳の時に大阪へ。。。今も大阪府在住
2009年 台北 夏季デフリンピック代表選手(男子サッカー競技)
現在、大阪で聞こえないことを深く理解してもらう等の講演活動中!!

「聞こえないということは？」を皆さんと一緒に学びましょう!

二部：『デフフットサル体験会』

東海林 直広 しょうじ なおひろ

札幌出身で22歳の時に関東へ。。。今は埼玉県在住
2017年 サムスン 夏季デフリンピック代表選手(男子サッカー競技)
2023年 トルコ 冬季デフリンピック代表選手(男子フットサル競技)
今年の7月に北海道栄誉賞を受賞
現在、主将としてデフフットサル日本代表チームを率引している!!



「デフフットサル」という聞こえない中でのフットサルを体験しながら楽しみましょう!

HDFA会長のメッセージ

北海道ろう者サッカー協会
会長 石原良

北海道はデフサッカーの発祥の地です。1955年に札幌聾学校でサッカーが始まりました。

その後、札幌聾学校中学部サッカー部は数々の栄光な戦績を収め、1970年に北海道高等聾学校が開校され、サッカー部も創立。当時、北海道の7校(札幌、室蘭、帯広、旭川、函館、小樽、釧路)が、1つの高等部にまとまったことで、さらにレベルが上がり、北海道大会への出場が常連となる。その後も、卒業後のデフチームとして札幌や苫小牧等の社会人サッカーリーグ戦に参戦し、活躍していました。デフサッカー日本代表チームも北海道の選手が多く選出され、道内選手を中心に活動。

また全日本ろうあ連盟主催の全国ろうあ者夏季体育大会のサッカー競技にて、北海道チームは1994年まで14年連続優勝。

デフサッカーの普及は全国に広がり、1998年には日本ろう者サッカー協会が創立。これに伴い、北海道でも1999年に北海道ろう者サッカー協会(HDFA)が設立され、2022年より会長に就任しました。(それまでは強化部長→副会長を歴任)日本ろう者サッカー協会主催の全日本ろう者サッカー選手権大会も2000年から開催され、2019年には北海道選抜が初優勝を成し遂げ、2023年には2度目の優勝を果たしました。

1990年代のバブル崩壊により多くの選手が道外へ就職してしまい、大会への出場人数が不足していましたが、現在は道内のデフキッズを中心にサッカー教室を開催し、未来の北海道代表や日本代表を育成する取組みを行っています。

私たちはデフサッカーだけでなく、健常者やコーダ、ソーダも含めた幅広い環境作りをしながらHDFAを盛り上げていきたいという熱い想いを持っています。他に手話言語条例により、手話の普及、または「聞こえないこと」の理解促進等の活動していき、北海道のデフサッカーの歴史と未来を、より多くの人々に伝えることを目指しています。

当協会の企画にご参加いただき、より多くの人たちにデフのことを知っていただくと嬉しいです。

※「デフ」とは英語で「deaf(聞こえない人、聞こえにくい人)」という意味

お問い合わせ先

北海道ろう者サッカー協会

✉ e-mail: hdfa.information@gmail.com
LINE: @308ewnoj (右図のQRコード)
HP: <https://hdfa.jp/>



ホームページ

